

臨床研究のお知らせ

当院では下記の研究を行っております。

研究課題： プリオン病の脳波および画像解析研究

この研究は、通常診療で得られた画像、脳波などを解析することによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究機関】 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】 脳神経内科 寺田達弘

【目的】 プリオン病では発症から急速に悪化し無動無言に至るために、発症超早期での迅速な診断が必須です。しかし、現行の診断基準では、無動無言に状態に近い状況にならないと診断基準を満たさないため、早期診断に苦慮することが少なくありません。プリオン病の補助診断法としてMRI画像と脳波が有用と考えられていますが、その判定には目視による評価に頼っているところが多く、評価者の技能に左右されるだけでなく、明確な基準がなく、また、プリオン病以外の疾患でも類似した異常所見を示すことがあり、診断に難渋することも少なくありません。本研究にて、プリオン病の脳波をコンピューター用いて波形解析するとともに、神経画像を統計画像解析にかけることで、客観的で妥当性が高い、目視法では検出できなかった異常を検出でき、早期診断に役立つ可能性があります。また、髄液バイオマーカー、プリオン遺伝子検査、病理所見との関連を検討することで、いまだ不明なプリオン病における脳波異常、MRI画像の異常信号の病態意義の解明に寄与すると考えられます。

【対象】 当院に通院または入院したプリオン病患者さんを対象とします。

【方法】 プリオン病の脳神経疾患の診断、評価のために、通常診療中で行われた診察（神経学的診察、神経心理学的検査）、神経画像検査（頭部MRI、脳血流ECD-SPECT）、神経生理検査（脳波）、プリオンタンパク遺伝子検査、血液・髄液検査の解析と評価を行います。そのため、本研究のためだけに追加施行しなくてはならない検査はありません。

【個人情報の保護について】 今回の研究による結果は、だれのものかわからないように匿名化し、プライバシーを保護した形で、学会・論文等に発表させていただきます。

本研究についてお問い合わせの場合は下記問合せ先までご連絡ください。いかなる場合にも不利益を受けることは一切ありません。

【問い合わせ先】 国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 寺田達弘
静岡県静岡市葵区漆山886 電話番号:054-245-5446（病院代表）